



使用済み自動車中古部品の リビルトによる再使用事業

ジャパンリビルト株式会社（大阪府）

受賞者は、昭和38年にクラッチ・ブレーキ専門のリビルト販売業者として創業し、昭和55年には本格的に自動車リビルト部品の製造事業を開始しており、日本における当該分野の草分け的企業である。受賞者のリビルト事業の主な特長は、以下の通り。

従来、アウタージョイント（ドライブシャフトの継手）やトルクコンバーター等の非分解部品（分解・修理ができず、不具合がある場合丸ごと交換する部品）については、メーカーが内部構成部品を供給しないためリビルトが不可能であったが、同社では、非分解部品の構成部品を独自に製作することにより、これを可能とした。国産車全車種から欧米車に至る幅広い車種に対応するリビルト部品を、常時多数生産・ストックしており、顧客の要望に即答・即納できる。

年間約40万点に及ぶ自動車部品をリビルト・販売することにより使用済み部品のリユースに貢献すると共に、従来、非分解部品が損傷した場合再使用できなかったドライブシャフト等についても100%リビルトを可能としたことにより、二次廃棄物となる使用済み自動車部品の削減に寄与している。

A Tトランスミッションのリビルト工程



A Tミッションテスターマシン



A Tミッション組立作業



リビルトA Tミッション

パワーステアリングのリビルト工程



ラック&ピニオンテスターマシン



パワーステポンプ組立作業



リビルトパワーステポンプ

ドライブシャフトのリビルト工程



ドライブシャフトハウジングの溝の研磨



ドライブシャフト組立作業



リビルトドライブシャフトASSY